

第三級陸上特殊無線技士試験問題

無線工学

(参考) 試験問題の図中の抵抗は、旧図記号を用いて表記しています。

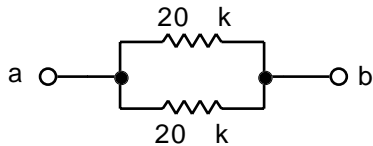
〔13〕 電界効果トランジスタ(FET)の電極と一般の接合形トランジスタの電極の組合せで、その働きが対応しているのはどれか。

- | | |
|---------|------|
| 1. ドレイン | ベース |
| 2. ソース | ベース |
| 3. ドレイン | エミッタ |
| 4. ソース | エミッタ |

〔16〕 超短波 (VHF) の伝わり方を短波 (HF) の伝わり方と比べたときの記述で、最も適切なものはどれか。

1. アンテナの高さが通達距離に大きく影響する。
2. 電離層波が主に利用される。
3. 比較的遠距離の通信に適する。
4. 昼間と夜間では、電波の伝わり方が異なる。

〔14〕 図に示す回路の端子 ab 間の合成抵抗は、幾らになるか。

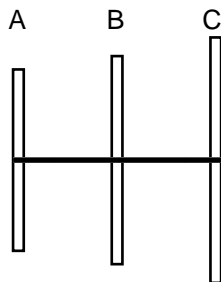


- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 5 [k] | 2. 10 [k] |
| 3. 30 [k] | 4. 40 [k] |

〔17〕 電池の記述で、正しいのはどれか。

1. ~~ニカル~~・カドミウム電池は、1 次電池である。
2. 鉛蓄電池は、保守点検が簡単である。
3. 電池は、化学エネルギーを電気エネルギーとして取り出す。
4. ~~容量~~大きくするには、電池を直列に接続する。

〔15〕 図は、三素子八木アンテナの構成を示したものである。各素子の名称の組合せで、正しいのはどれか。



- | A | B | C |
|--------|-----|-----|
| 1. 反射器 | 導波器 | 放射器 |
| 2. 反射器 | 放射器 | 導波器 |
| 3. 導波器 | 反射器 | 放射器 |
| 4. 導波器 | 放射器 | 反射器 |

〔18〕 次の記述の 内に入れるべき字句の組合せで、正しいのはどれか。

テスタを用いて交流電圧を測定しようとするときは、切替つまみを測定しようとする電圧の値よりやや A の値の B レンジにする。

- | A | B |
|--------|----|
| 1. 大きめ | DC |
| 2. 大きめ | AC |
| 3. 小さめ | DC |
| 4. 小さめ | AC |

第三級陸上特殊無線技士試験問題

無線工学

〔19〕 搬送波を発生する回路は、次のうちどれか。

1. 発振回路
2. 増幅回路
3. 変調回路
4. 検波回路

〔22〕 FM (F3E) 送信機において、周波数偏移を大きくするには、どうすればよいか。

1. 周波数逡倍器の逡倍数を大きくする。
2. 緩衝増幅器の増幅度を小さくする。
3. 送信機の出力を大きくする。
4. 変調器と次段との結合を疎にする。

〔20〕 次の記述は、単信方式の FM (F3E) 送受信機において、プレストークボタンを押して送信しているときの状態について述べたものである。正しいのはどれか。

1. スピーカから雑音が出ているが、受信音は聞こえない。
2. スピーカから雑音が出ず、受信音も聞こえない。
3. スピーカから雑音が出ており、受信音も聞こえる。
4. スピーカから雑音が出ていないが、受信音は聞こえる。

〔23〕 次の記述は、受信機の性能のうち何について述べたものか。

送信された信号を受信し、受信機の出力側で元の信号がどれだけ忠実に再現できるかという能力を表す。

1. 選択度
2. 忠実度
3. 安定度
4. 感度

〔21〕 次の記述の 内に入れるべき字句の組合せで、正しいのはどれか。

相手局からの送話が A とき、受信機から雑音が出たら B 調整つまみを回して、雑音が消える限界点付近の位置に調整する。

- | A | B |
|-------|------|
| 1. 有る | 音量 |
| 2. 無い | 音量 |
| 3. 有る | スケルチ |
| 4. 無い | スケルチ |

〔24〕 スーパーヘテロダイン受信機の周波数変換部の働きは、次のうちどれか。

1. 受信周波数を音声周波数に変える。
2. 中間周波数を音声周波数に変える。
3. 受信周波数を中間周波数に変える。
4. 音声周波数を中間周波数に変える。